

新年のご挨拶

小田原電設業協同組合
理事長 嶽本 誠

令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、能登半島地震で被災された皆様、並びにご家族の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

組合員の皆様におかれましては平素より組合の活動へのご協力をいただき、ありがとうございます。そして、日頃ご指導ご支援をいただいております皆様には、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが5類に移行し、観光業などコロナ前の状況に戻りつつありますが、国際情勢は依然として不安定な状態にあります。その影響もあり、ガソリンをはじめとする燃料費、材料費の高騰が続き、材料調達には日々頭を悩ませ、さらに人材不足など心配の種は尽きません。

そんな中、今年小田原電設業協同組合は50周年を迎えます。これも組合員の皆さま、ご支援いただいている皆様のご協力の賜物と思っております。

これまでの組合を通じた縁を生かして、コミュニケーションを取り合って、一致団結し、この困難を乗り越えていきたいと思っております。そして、次世代を見据え、新規組合員を増強し、組合の発展につなげていけるよう、組合員の皆様のご協力をお願いいたします。

最後になりますが、皆様のご健康、ご活躍を心より願ひまして、新年のあいさつとさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。